

2026年度 酪農学研究科 修士課程 第1期入学試験問題

(選択： 土壤植物栄養学) 受験番号： _____

問題1 耕地土壤の酸性化と作物生育について知るところを述べよ。

問題2 土壤団粒構造の①形成メカニズムと、②土粒子単独の場合にはない、土壤団粒構造の特徴について述べよ。②については、物理的特徴、化学的特徴、生物学的特徴のうち、2つ以上について述べよ。

①

②

問題3 Aさんの家業は農業である。地域には大きな養鶏場があり、そこで鶏糞堆肥が製造されるようになった。そこで翌年から、この鶏糞堆肥を圃場に入れてみる予定である。Aさんのところでは土壌診断を毎年欠かさずやっており、基準量に従い施肥を行っている。これまで施肥量が足りないと思う年もあれば、十分と思う年もあった。つまり年によって変動するが、施肥は基本的に適正に行えている。しかし近年、土壌有機物が少なく（腐植量が減っている）、干ばつや大雨で表土が飛散、流出しているのが気になっている。そこで堆肥を入れようと思っているのだが、本当にそれでいいのか、すこし不安もある。Aさんがとるべき対応は何か、知るところを述べよ。

問題4 環境再生型（リジェネラティブ）農業が注目されている。①それが注目されている社会的背景と、②その農業の特徴について知るところを述べよ。

①

②